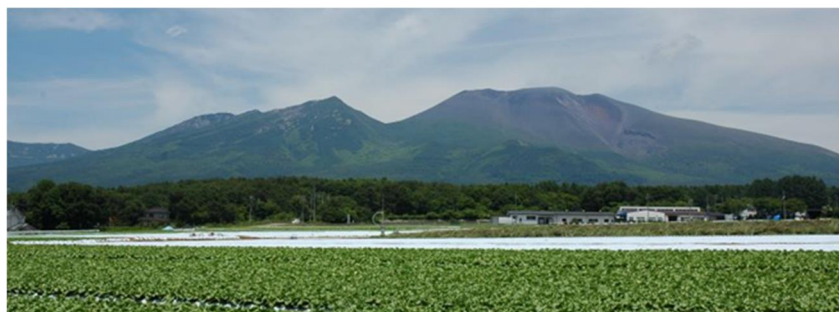

サステナジー(株)による農業用ロボットの収穫試験を御代田町で実施します。
～自律稼働する 環境保全・多品種対応型 農業ロボット～



再生可能エネルギー事業の開発・運営を手掛けるサステナジー(株)は、地球上の土地が2050年までに90%が劣化すると予想されている^(*)現状を知り、その影響が大きい農業分野の持続可能な支援の一助となるように、農業用ロボットの開発を芝浦工業大学の太谷准教授らと進めています。

開発が進み、畑地での運用試験の場所を選定する中で、御代田町の農業生産法人(株)ベジアーツと(有)トップリバーが候補にあがり、初期モニターとして協力依頼があり運用試験を始めました。

今回、農業用ロボットの自律走行による収穫試験を実施します。

・収穫試験の概要は次のとおりです。

(株)ベジアーツの畑地内で、農業用ロボットの自律走行によるパクチーの畦間走行・雑草除去・収穫試験を実施します。

○日 時 10月24日(木) 10時から

○場 所 (株)ベジアーツ畑地(御代田町大字馬瀬口93番地7)

サステナジー株式会社：東京都港区虎ノ門1-17-1-15F

芝浦工業大学システム理工学部機械制御システム学科：埼玉県さいたま市見沼区深作307

(*)出所：World Atlas of Desertification 2018

【お問い合わせ先】

御代田町産業経済課農政係

担当者：荻原武司

TEL：0267-32-3113

E-mail：nousei@town.miyota.nagano.jp